7 · 8 · 9

一人ひとりに合った環境の中で、**身の回りのことややってみ** たいことに意欲的に向き合って、自分の世界を広げていく。







園長:「水」は私たちの体の中にも身近なところにもそ の姿を変えてさまざまな働きと恵みをもたらしているも のです。多様な遊びの中でその性質に気付いていきたい

夏の水遊び!しょうたくんは、倉片先生と 大きなプールに水風船を落としてみる遊び に大ハマり。た一っぷり実験しましたね。

おもしろい!と思ったものはとことん やってみるしょうたくんです。そんな 「探究」の芽生えの姿がたくさん。





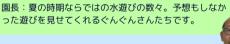
「ママのおけしょう」と、ほっぺに水を ちょんちょんつけるわかちゃん。 イメージも広がるごっこ遊び。





お水がなくなって困っているわかちゃんに、 順番に自分のおもちゃから水を分けてくれる

お水入るかな?ジョウロで水を注いでみ たり、水鉄砲に移し替えてみたり、いろ んな実験をやってみる子どもたち。





「ないない」と水風船を全て片付けてくれたかなで くんでしたが、カゴいっぱいに入った風船を見て… 「ぽーい!」投げてみたくなったようです^^ このイタズラなお顔がかわいらしいですね♪



水風船をお片付けしていたら、 あれれ~!?









「おかたづけ」の時間ではあるけれど、こんな 「よりみち」があっても良いですね。子どもた ちにとっては、生活そのものが遊びの一部でも あるのだと思います。



"自分でやりたい!"とお着替えに挑戦。こっちか しら?ん?なんか違う…と繰り返して、最後は大人 に助けてもらいながらも自分でやってみようとする 挑戦心が見られるようになってきました★

